

授業科目名 (英文名)	Listening and Speaking 2 英語 L S 2 (L 4)	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・後期
担当教員	石野 美香	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	1) 様々な場面における英会話を理解し発話することができる 2) 様々な英語の音声を聞いて理解することができる 3) 上記の英語の音声の内容について感想や意見を発話することができる		
講義内容・授業計画	<p>会話、ニュース、アナウンスなど日常的な場面のものから学術的なものまで、様々な音声を聞き内容を理解することができるようにする。英語で自分の意見を述べ、簡単な討論ができるようにする。授業への積極的な参加が求められる。</p> <p>第1回 Introduction 第2回 Unit 1 Language Lessons 第3回 Unit 2 U.S. Consumers Waste Food 第4回 Unit 3 Keeping eSports Athletes in the Game 第5回 Unit 4 Adulthood Classes for Millennials 第6回 Unit 5 Is Your Bottled Water Safe 第7回 Unit 6 Sleepless in Japan 第8回 Sleepless in Seattle 第9回 Unit 7 Alarming New Climate Report 第10回 Unit 9 Grammar Table Lady Offers Advice 第11回 Unit 11 A Tax on Tourism? 第12回 Unit 12 Japan Really Loves Kit Kat Bars 第13回 Unit 13 Mindfulness: Schools in England Teach Students to Relax 第14回 Unit 14 Connecting through Cursive 第15回 まとめと評価 (到達度の確認) 定期試験</p>		
テキスト	「CBSニュースブレイク 5」-ISBN978-4-7919-7230-2 生協書籍部で購入すること。		
参考文献			
成績評価の基準・方法	様々な場面における英会話を理解し、自分の考えを発話することのできるものに単位を授与する。 講義目的・到達目標に記載する能力の到達度に応じて、S から C まで成績を与える。 レポート・小テストなどによる平常点40%、試験60%を基準として、受講態度を含めて総合的に評価する。		
履修上の注意・履修要件	辞書必携。 必ず、毎回テキストなどの該当箇所などについて十分な準備学習と復習をして講義に出席すること。 授業中の携帯やスマホなどの使用は一切認めない。 課題を全て提出しないと成績評価に大きな影響がでます。 遅刻・欠席・早退・居眠りや授業以外のことに従事すると最終成績から減点する。 傷病などによる欠席時は病院等の診断書(原本) / 診断書(コピー可) / 病院の領収書の提出があれば減点しない。 《新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業》 当授業は、原則全ての授業を対面で開催する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とする場合があります。自宅等でオンライン授業の視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。		

実践的教育	該当しない
備考	